

沿革

- 1985 (学)横浜アカデミーに「美大受験土曜基礎講座」として暫定的に発足
- 1986 「アカデミー美術研究所」として、4月からデザインコース(現デザイン・工芸コース)・
油画コース・芸術学コース・基礎科の授業を開始
- 1987 現在地(横浜美術学院本館)に移転し、通信教育科を新設
- 1996 別館増設
- 1997 彫刻コース新設
- 1998 「アカデミー美術研究所」から現在の「横浜美術学院」に改称
- 1999 別館を閉鎖。(学)横浜アカデミーから独立、(株)スイッチ「横浜美術学院」となる
- 2000 映像コース新設
- 2001 彫刻コース閉鎖
- 2003 デザイン・工芸私大クラス専用館に移転、2号館とする
- 2004 デザイン・工芸芸大クラス、映像コース、学科合同の専用館に移転、3号館とする
夜間部芸術学コースを閉鎖し、通信教育科に編入
ジュニアクラスを中学生コースに改編
社会人向け絵画教室を開講
映像コースと学科は専用のスペースに移動、4号館とする
第一回基礎科芸術祭開催
- 2005 基礎科週4日コース新設
- 2006 デザイン・工芸コース芸大クラス、デザイン私大クラス、映像コース、学科をひとつの
建物に統合し、別館とする
- 2007 日本画コース新設
- 2010 社会人向け絵画教室を「え塾」と改称
基礎科を高1生・高2生科、中学生科に、受験科を高3生・高卒生科と改称
日本画コースが本館にアトリエを移転
本館内にアトリエを増設
- 2014 中学生科を「美術クラブ」と名称変更し、4月リスタート